

## 会員紹介

今月はアウトドア好きな方を紹介します！

◎JCIに入会したきっかけは？

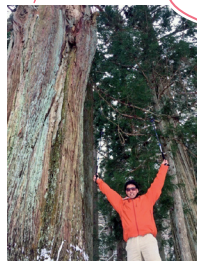
④サラリーマン時代、JC会員の知り合いと空き家のことなどで一緒に事業していました。事業している中でたくさんのアドバイス、そして大変な時に我が身のように助けてくれました。こんな人たちともっともっと濃い時間を過ごしたい学びたいと思いい入会しました。

◎JCで学べたことは？

④やればやるほど信用の貯金ができる。JC活動は見返りを求めません。本当に地域や自分たちが成長するために考え行動しています。毎日が勉強で学び続けます。



My Favorites /



Message

世渡り上手な水間真です。今年度は、専務を務めています。今、頑張っていることは「価値の再定義」です。先人たちが考え作られたものをもう一度、日の目が当たるように価値を高めアップサイクル事業を行っています。

専務理事

**水間 真**

Baton

JC歴 / 4年目  
趣味 / まちづくり・スポーツ



地域価値向上委員会委員長

**伊藤 裕樹**

西城運輸砕石(株)  
JC歴 / 3年目  
趣味 / キャンプ・釣り

Message

地域価値向上委員会、委員長の伊藤です。36歳になりました。早いものです。去年は総務の委員長させていただき大変多くのこと勉強させていただきましたありがとうございます。今年は社会系で地域に貢献できるよう頑張ります。職場は西城運輸砕石で仕事内容は石との喧嘩です。



My Favorites /



◎JCIに入会したきっかけは？

④Uターンで庄原に戻ったとき誰も知り合いがいませんでした。そんな中、先輩が声をかけていただき本当に嬉しかったです。また、JCの経験が仕事に活かされると思いい入会しました。

◎JCで学べたことは？

④たくさんの仲間に出会い一つのことを一緒にやる素晴らしさを学びました。また、仕事では学べない経験をたくさんさせていただき感謝でいっぱいです。

◎JCIに入会したきっかけは？

④きっかけは職場の先輩がJCIに入会したこととその当時の理事長がじきじきに僕のところまで来てくれて勧誘してくれたことです。私、一人のために何回も来ていただきJCの魅力の説明してくれました。こんなに私のために動いてくれた理事長に感動と敬意を表しました。

◎JCで学べたことは？

④JCでは、人前で話すことが多いです。たくさん話す経験を頂く中で「伝える力」が大切であることを学びました。スピーチや司会進行をする中で気を付けていることは「相手に分かりやすく」をモットーに話しています。でも、本当に一番よかったのは10数年ぶりに会えた同級生に仕事のことやJCのことを教えてもらえることです。



My Favorites /



Message

ブランディングプロモーション推進委員会 副委員長の中村です。今、頑張っていることは新規事業の取組です。より多くのことをJCで学び新規事業に活かせるよう努力していきます。また、私は小学校から庄原を離れていましたが今、現在JCや仕事を通じて同級生にたくさん会え本当に嬉しく感じております。

B/P推進委員会副委員長

**中村 玄太**

プルデンシャル生命保険(株)  
JC歴 / 2年目  
趣味 / 家族団らん・釣り



一般社団法人

入会資格 / 満20歳以上40歳未満

## 庄原青年会議所 会員募集中



〒727-0011 広島県庄原市東本町1-2-22 商工会議所内  
TEL / 0824-72-2121 FAX / 0824-72-9116



ホームページ



facebook



インスタグラム



Twitter

挑戦や経験を積みたい方大歓迎!!

## 編集後記

ブランディングプロモーション(B/P)推進委員会 委員長

**塩本 一平**

こんにちは。B/P推進委員会の塩本です。今回、取材した3名の方は会員の中でも趣味が異常に多い方たちです。仕事で忙しいなか、朝からスノーボードに行き夜にはキャンプをする人や、キャンプの焚火を永遠に見ながら笑みをこぼしている人など変わった人ばかりです。物事に対し、本気で取り組める人ばかりで本当に感心させられます。私自身は、優柔不断でパシッと決められないタイプですが、本気で取り組められる何かをこれから探していきたいと思っています。

『LIGHT』には、今年度のスローガンでもある「ソノサキヘ」を意味する「まだ見えない光を求めて限界突破の「光」と「JCI会員にもスポットライトが当たるように」の2つの意味を込めています。



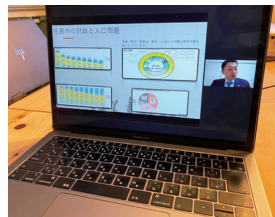
## 01 A・T・I 圧倒的 当事者 意識 たれ!

A T I



今事業対象となったメンバーは、約1ヶ月半の長期に渡る事業でした。今事業を構築する際、一番大切な課題として自分ごとと捉えること、当事者意識の醸成にスポットを当て事業を行って参りました。開始時は事業を構築するための問題意識や材料がない中でスタートした対象メンバーも少なくないうえ、また考えた事業がサポートメンバーと委員会を重ねる中でゼロベースになるなど、大変苦勞をしました。中間報告で他のメンバーの状況を知り、議論を重ねることで自分の事業に足りない要素などが明確になりました。

当初計画していた宿泊での中間報告会は様々な状況を考慮し実施できませんでしたが、対象メンバーの状況を共有できることで、現状の社会課題など当事者同士で話す機会は大変有意義な時間となりました。対象となったメンバーだけでなく、会員一同で今事業の経験を今後の事業構築やJC運動にしっかりと活かして参ります。



## 02 リミテッドシチュエーション

昨今、新型コロナウイルス感染症の蔓延や豪雨災害など、これまででは予測のできなかった様々な状況が発生しています。そんな中、限られた状況下でも仲間と協力して目的を達成するというテーマで、火起こしに挑戦しました。メンバー同士が協力し、温かいスープを作るという一つの目的に向かっていき、会員の資質の向上と今後の庄原青年会議所発展の一助という部分を十二分に達成することができました。

さらに、事業開催日は東日本大震災が発生した3月ということもあり、災害時などで必要な知識は、知識として知っておくだけではなく、実践してみてはじめて気づいたことや、いざという時に役立つ学びを生きた知識として持ち帰ることができました。

